

北九州市民の会ニュース

新婦人(北九州7支部)が「市民の会」と懇談

“市長選で女性候補を擁立してほしい”

6月14日(火)午前、市立生涯学習総合センターで、新婦人北九州7支部の中心メンバーが市民の会事務局と懇談。市政への要求と活動の現状を縦横に語りあいました。

各支部の発言内容は以下の通りです。

小倉南：260名会員の現状維持が困難になっている。市政では、保健所を1か所に削減したことで職員の300時間を超える残業実態が深刻。学校統廃合、通学路問題、学校給食の民営化の弊害など指摘。

小倉北：会員の高齢化で福祉乗車券の要求は強い。ほかに補聴器助成を7支部で議会陳情した。

八幡東：200名会員は高齢化している。学校統廃合により若い人が住まない街になっている。次世代につなぐため、ジェンダー部を置いた。都計審は、区域区分見直しは、基本的には正しいという見解、今後も油断できない。

若松：以前は、海上風力発電やPCB処理問題の活動に取り組んだが今は、頓挫している。福祉乗車券署名に取り組んだ。区域区分問題では撤回を求める署名に取り組み感謝された。



来年早々の北九州市長選に向けて活発な意見交換となった懇談

門司：北九州市で最も深刻な高齢化。会員も縮小、娘・孫に声をかけている。運動の1成果として、学校に生理用品を常備させた。濃厚接触者として保健所の電話対応に啞然(40回電話、挙句「ホームページを見てください」)。複合施設問題で、市民の会と共同で撤回運動をしている。

八幡西：5月29日支部大会無事終了。会員減少は小組活動で対応。郊外団地居住者は、買い物難民となっている。市長選は女性候補者を立てていただきたい。



6・12 戦争反対！ いのち・くらし・憲法を守る！ 福岡県下一斉行動

6月12日(日)14時から小倉駅南口ペDESTリアンデッキ周辺で、福岡県そうがかり実行委員会が呼びかけた「6・12戦争反対！いのち・くらし・憲法を守る！」福岡県下一斉スタンディング行動が取り组まれました。

北九州市では、「平和をあきらめない北九州ネット」が呼びかけました。北九州地区労連や新日本婦人の会、健和会、北九州社保協、ユニオン北九州、憲法改悪に反対する政党などから50人を超える参加があり、各団体によるリレートーク、スタンディング、署名の集約などに元気いっぱい取り组みました。署名は27筆集約されました。

(堀田和夫氏FBより)

八幡市民会館の活用を求める連絡会 (69回) 開かれる 8 年半の運動記録 パンフレット発行へ

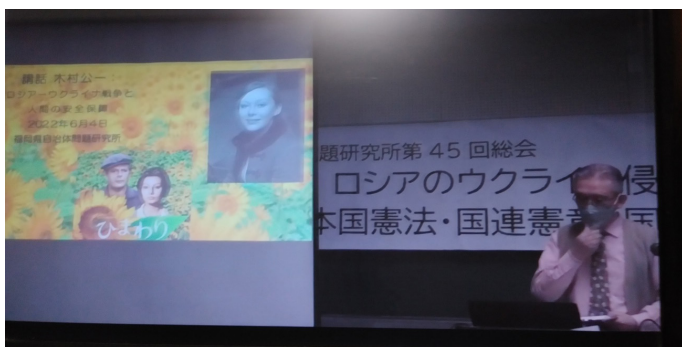
6 月 16 日 (木)、2 か月ぶりに上記連絡会が開かれました。検討事項の一つは、約 8 年半の運動を通して改善されなければならないと痛感した 3 つの課題について。情報公開制度、陳情請願制度、公共施設マネジメント制度の改善を求めて、いかに運動をしていくか検討した。

もう一つの課題は、約 8 年半の運動の記録をパンフレットにすること。6 月いっぱい原稿締切、10 月発行。中間報告がなされたが、ワクワクするような内容と作業の進み具合を感じた。

次回連絡会は、8 月 4 日 (木) 13:30 大谷市民センター。



8 年半の活動で見えてきた課題について話し合うメンバーの皆さん



福岡県自治体問題研究所第 45 回総会・記念講演 ウクライナ侵略テーマに開催

6 月 4 日 (土)、総会・記念講演は早良市民センターで開催されました。記念講演は YouTube で同時配信されました (右下の QR コードを読み込んでご覧ください

い)。今でも、自治研ホームページから見る事ができます。

《第一部》記念講演会は、13 時 30 分～ 15 時 55 分
テーマ「ロシアのウクライナ侵略を考える—日本国憲法・国連憲章・国際人道法の立場から」

◎主講演「ロシア・ウクライナ戦争が生み出した避難者問題と人間の安全保障」

講師は、木村公一牧師 福岡国際教会 (日本バプテスト連盟)

◎講演「今回の戦争をどう見るのか」

講師は、石川捷治・九州大学名誉教授 (政治史)

《第二部》総会は、16 時 5 分～

16 時 55 分

総会議事が報告され承認された。



平和のための戦争展 実行委員会開催

企画、展示内容を確認

第 27 回平和のための戦争展 in 北九州の第 3 回実行委員会が 6 月 8 日夜、北九州市立生涯学習総合センターで開催され、約 20 人のメンバーが参加し、戦争展当日の準備段取り、展示パネルの内容確認などを話し合いました。

今回の戦争展は 8 月 27 日 (土)、28 日 (日)、八幡西区黒崎の黒崎コムシティ (JR 黒崎駅隣) で開催されます。2 年ぶりに戦争遺跡をめぐるツアーも行う予定で、若松区の戦跡めぐりを計画しています。

恒例の「青年の主張」は、北九州平和資料館 (若松区) を訪れた市内大学生に参加を打診する予定で、8 日の実行委員会にも学生が参加しました。

次回実行委員会は 7 月 20 日に行う予定です。



メンバー全員が戦争展への思いを話し、当日に向けて団結を強めた実行委員会

平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL 093-5592-5000 fax 093-571-4346
http://siminnokai.sakura.ne.jp
e-mail:koe@siminnokai.com

